

チューリップ

四季だより



写真提供 富山県花卉球根農業協同組合

写真のチューリップ

黄色 「黄小町」

昭和57年に発表された富山県オリジナル品種。

数ある富山県産品種の中でも、非常に人気が高い優良品種。

赤色 新品種「とやまレッド」(商標登録申請中)

「黄小町」と同じ性質を持つ赤いチューリップ。

2014となみチューリップフェアで初披露。

2014
Vol.63

随想

ダリアとの かかわり

春井 勝

「えく！これがみんなダリアア?」
今までの私の中のダリアのイメージが
完全に壊され、頭をハンマーで殴られ
たような衝撃を受けました。

1992年8月の終わり、10年に一
度オランダで開催される園芸博覧会
「フロリアード92」を訪れた時でした。
50haほどの会場のいたるところに咲
いているダリア。1haもある巨大な屋
内展示場内では「ダリア週間」。まさ
にダリアだらけ……。

当時、「オランダの園芸は10年後の



フロリアード92屋外植栽



フロリアード92屋内展示

日本の園芸」と言われており、夏休み
休暇を利用して関西園芸業界の有志と
イギリス、オランダを視察していまし
た。

私は兵庫県で農業改良普及員として、
県東部の宝塚農業改良センターで通算
18年勤務し、地元宝塚市北部地域の80
年以上の歴史のあるダリアの生産に関
わってきました。当初は、球根の生産
性を上げるため、生産圃場の排水性の
改善などを行い、生産現場からもそれ
なりの評価を受けていました。しかし、
流通されているダリアといえば、稽古
花用の地味な品種。夏の水揚げが悪く、
生花市場でもよい評価はされていませ
ん。私自身ダリアはあまり好きではあ
りませんでした。

フロリアードではダリアの品種、植
栽、アレンジメント、どれも目を見張
るものばかり。「自分の関わっている

ものがこんなに素晴らしいものだった
とは……。誰かダリアをひろめて
くれたらなあ」と思いました。ところ
が、同行者はそれぞれ自分のテーマ
を持っており、「ああ、素晴らしい
ね!」というだけ。他の関係者もこの
時期のダリアを見ていない。それで、
「誰もやらなきゃ俺がやる!」と弾け
てしまった瞬間でした。

日本に帰ってダリアを見直すと、オ
ランダで植栽されていた「黒葉(銅
葉)種」などはすでに日本にあります
が見向きもされていません。まず、生
産者、種苗業者から意識改革をしなけ
ればなりません(いちばんの意



ルークロッコ(黒葉の品種)

識改革は私でした)。それと園芸愛好
者への啓発です。私自身も、ダリアの

花が好きになり、すると品種の草姿が
ひとつひとつ見えてくるようになりま
した。

それから20年以上経ち、やっとダリ
アの切花が脚光を浴びてきています。
しかし、切花以外にも花壇、鉢花、造
園植栽等、それぞれに適した魅力的な
品種があります。それらの品種の紹介
利用の方法、楽しみ方、花の文化を今
後も地道に伝えていきたいと思ってい
ます。

略歴

春井 勝

日本ダリア会 技術顧問、
養蜂コンサルタント



1959年 大阪府出身
1982年～2010年
兵庫県職員として農業改良普及及セ
ンターに勤務

特に、通算で18年在籍した宝塚農
業改良普及センターでダリアの球根
生産と、植木(緑化樹木)の生産・流
通指導に重点的にかかわる

2004年「日本ダリア会」の再結
成を機に、技術顧問として、ダリア
の全国的な普及・啓発に取り組んで
いる

チューリップフェア会場で 実施する体験コーナーを紹介

富山県花総合センターのプリザーブドフラワーアレンジメントや多肉植物の寄せ植え、文化会館の押し花のキーホルダー作りなど、チューリップフェア期間中、会場内では様々な体験ができます。

その中でも注目は、チューリップ球根産地「砺波市」ならではの体験コーナーとして人気の「チューリップの花びら染め」と「チューリップの花かご作り」です。

砺波市では春になると球根栽培のために育てたチューリップが畑一面に咲き誇ります。きれいに咲いたチューリップは球根の肥大を良くするため、程なく花だけが摘み取られ、茎と葉だけが残ります。この摘み取った花を有効利用しようと思っ

た体験がこの二つなのです。花びら染めでは、丁寧に一枚一枚花びらを外して水洗いした後、洗濯板で花びらを揉んで繊維を取り出します。酢酸を入れて一週間発酵させたものを火にか

けて、濾した液が染液となります。赤いチューリップで作った染液が綺麗に絹のハンカチを染め、体験者に好評を得ています。

また、チューリップの花かご作りは摘んだばかりの新鮮なチューリップの花首を思い思いにカゴに挿し、色とりどりのアレンジメントを作ります。

この他にもチューリップフェア会場では花首で壁画をつくる「デコレーションパネルコンテスト」や花びらで地上絵を描く「タピ・ドウ・フルーとなみ」。会場内の水路に花びらを浮かべる「チューリップ流し」などイベントを開催するほか、庄川水記念公園では「チューリップ足湯」も催されます。

600品種250万本のチューリップが咲くとなみチューリップフェア。見るだけでなく、このような産地ならではの体験もしながら会場をゆっくりと楽しんでいただけたらと思います。



デコレーションパネル

花かご作り

◀花びら染め体験



タピ・ドウ・フルーとなみ

◀花びら流し

チューリップ足湯▶
(水記念公園)



チューリップ四季彩館

常設展示

「花・万華鏡 ～春の花～」

とき 3月28日(金)～5月13日(火)

現代風の日本庭園を彩る春の花々を万華鏡を通してご覧ください。

展示植物：チューリップ、ムスカリ、スイセンなど



昨年の様子

チューリップスクエア

世界で唯一、
年中チューリップが咲いている場所

「香りのチューリップ」

香りのあるチューリップを集めて
展示しています。



特別企画展

「チューリップの魔法の世界」

とき 4月11日(金)
～5月6日(火振休)

砺波市のシンボルキャラクター「チューリくん」がみなさんを「チューリップの魔法の世界」へ誘います。

原種系のミニチューリップや大きなチューリップのほか、鏡や光のイルミネーションを使って不思議な空間を演出します。



昨年の様子

小企画展

「春を彩る ハンギングバスケット展」

4月23日(水)～5月6日(火振休)

ハンギングバスケット
マスターの作品を
展示します。



富山県花総合センター (エレガガーデン)

開園時間 午前9時～午後4時30分

展示ホール

「チューリップ『白雪姫』と小人たち」

入園無料

期間：4月18日(金)～5月6日(火振休)

展示温室



亜熱帯植物、洋ランなど

チューリップ『白雪姫』とともに物語に
でてくる小人の森を表現します。

スイセン圃場(4月中)



220品種のスイセン



白雪姫



昨年の様子

研修室 「エレガガーデンの四季」

- 写真、パネル展示
- 多肉植物で作った砺波市草のタペストリー

お問い合わせ先 〒939-1383 富山県砺波高道46-3

電話 0763-32-1187 Fax 0763-32-1219



チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

〒939-1381 富山県砺波市中村100番地1
TEL (0763) 33-7716 FAX (0763) 33-0090
<http://www.tulipfair.or.jp/>

チューリップ四季彩館

検索



2014年3月発行